

平成27年度 長崎市提案型協働事業 2次審査会・中間報告会 結果一覧

		2次審査				中間報告（継続審査）			
種別		市民提案型		種別		行政提案型		市民提案型	
団体名		長崎町人町プロジェクト		団体名		ながさきダンカーズ倶楽部		NPO法人長崎ウェルネススポーツ研究センター	
担当課		まちなか事業推進室		担当課		高齢者すこやか支援課		健康づくり課	
事業名		絶滅危惧－長崎文化再生事業		事業名		長く元気で！応援事業		アクティブ世代のスポーツライフ支援事業	
事業費総額（円）		1,360,000		事業費総額（円）		1,480,000		957,700	
（市負担額）		1,000,000		（市負担額）		1,480,000		667,700	
審査項目	配点	各審査項目における平均点		審査項目	配点	各審査項目における平均点			
① 事業の目的	10	6.8		① 協働のプロセス	15	11.4			
② 事業の実現性	15	10.8		② 目的・目標の達成度	10	7.6			
③ 協働の役割分担	5	3.8		③ 市民の満足度	5	3.0			
④ 協働による効果	15	10.8		④ 協働の相乗効果	10	7.2			
⑤ 費用の妥当性	5	3.4		⑤ 事業の継続性	10	6.8			
合計点（点）	50	35.6		合計点（点）	50	36.0			
得点率（％）	100	71.2		得点率（％）	100	72.0			
審査結果		採択		審査結果		採択		採択	
審査会コメント		<p>まちなかに息づく「町人文化」に光をあて、長崎の魅力のひとつとして顕在化していくことについては必要性を感じる。</p> <p>今回は、市民協働推進室のコーディネート・助言の下で、次のことについて内容を再調整されることを条件に採択することとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 団体が10年後のビジョンを持って活動をしていることは評価できるが、その目標に向けてどういった取り組みを行うかは段階的に計画する必要がある。今回の事業で目指す段階はどこなのかを考え、目的・目標を再度検討していただき、その成果を測れる成果指標を設定していただきたい。 ・ 目的、目標に沿ったターゲットを明確にするとともに、ターゲットに即した冊子を活用方法を検討したうえで、作成部数、配布先を再調整していただきたい。 ・ 印刷経費については、その費用の妥当性を判断するためにも、デザイン料等が含まれているのであれば経費別に明示していただくとともに、経費の縮減ができないか再検討していただきたい。 		<p>協働を進めていく中でいい信頼関係が構築されていると感じる。今後も積極的に双方の意見や考えを伝え、議論しながら進めてほしい。</p> <p>ガイドブックについては、団体の強みを活かした多彩な内容のものが完成していることから、出前セミナーやフェスタにおいて退職前の現役世代の方に対し直接アプローチしていくことでセカンドライフに対する関心が高まるよう今後もしっかり取り組んでほしい。</p> <p>また、次年度の事業展開については「ガイドブックの活用」がメインとなることから、団体の専門性をどう活かしていくかを考え、協働の相乗効果が高まっていくことに期待したい。</p>		<p>協働事業を進めていく中で良好な関係を築けており、明確な役割分担により事業に取り組まれていることが評価できる。</p> <p>参加者アンケート等を基に実施内容を修正するなど、事業成果を高めるために団体、担当課が共に努力していると感じられた。</p> <p>今後の事業展開についても、本事業の目的である「運動の習慣化」を図るために、平成28年度、平成29年度以降と段階を踏みながら計画していることは評価できるので、事業終了後の協働のあり方を視野に入れながら取り組んでいただきたい。</p> <p>ノルディックウォークをスポーツの選択肢のひとつとして定着させ、運動の習慣化につなげていくためにも、その運動効果等を測定していくことも検討していただきたい。</p>			